

差出人: 大和@産業医大 yamato@med.uoeh-u.ac.jp
件名: 【産業医大タバコメルマガ200820】 トップが吸うと対策が甘い
日付: 2020年8月20日 12:27
宛先: 大和大学メアド yamato@med.uoeh-u.ac.jp
CC: 大塚裕美_産業医大_健康開発科学研究室 y-ohtsuka@med.uoeh-u.ac.jp



159自治体を含む3870名のタバコ対策担当者様、EBTC会員、名刺交換・講演・原稿依頼をされた方へ 3201-3870
産業医科大学 大和より(知人への転送・拡散・紹介歓迎。不要の方は「不要」とお返事下さい)

1) トップが吸うと対策が甘い

コロナがひどくなる前、名護市でオンデマンド用の動画を撮影した際に、
沖縄県北部保健所が管内の施設別の禁煙化状況を頂きました。
北部やんばるの空気をキレイに「受動喫煙防止対策状況調査報告書」としてアップされています。

<https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/hoken/hoken-hoku/kenko/jyudoukituenn-tyousahoukokusyori.html>
これをもとに作成したグラフを2つ添付します。

第一種施設は原則敷地内禁煙なので、学校・病院などは敷地内禁煙が大半です。
民間以外の第二種施設(市民からみれば公的な施設)の対策は甘くなっています。
トピックスは、なんと、トップ(首長・施設長・管理者)の喫煙状況と突合したことです。
「あそこはトップが吸うから、禁煙が遅れている」と良く耳にしますが、それがハッキリしました。

「敷地内完全禁煙」の施設のトップの喫煙率は合計10%ですが、
「建物内禁煙(=屋外に喫煙所あり)」のトップの喫煙率は26%と高くなり、
「建物内喫煙場所あり(=屋内分煙)」では50%でした。

この地区で最も大きい名護市役所でも、喫煙所は2か所しかありませんでした。
それ以外の施設の喫煙場所はきっと1か所でしょう。
トップが喫煙者であれば、そこに出入りする姿はたびたび目にするはずで、
組織が小さいほど会話する際や、廊下ですれ違う時にタバコ臭に気がきます。
歓送迎会などで(会場内あるいは会場の外)で吸う姿を目にすることもあつてでしょう。
小さな組織ほど、施設長に限らず喫煙していることを隠すことは難しいと思います。
ですから、「喫煙者である」という回答は正確だと思います。
「トップは吸わない」という回答(それぞれ25%、23%、21%)も同じ理由で正しいと思います。

「敷地内完全禁煙」の施設の回答で、「トップが吸うか吸わないかわからない」が64%もあるのは、
「タバコのニオイがしないからわからない」のだと思います。
つまり、高い確率で「吸わない(元喫煙者を含む)」を意味すると推測できます。

この結果は、「トップがダメだから対策が甘い、と言われたいなければ、敷地内禁煙に！」
という説明材料にできると思います。
さらに、「トップが突然心筋梗塞などになったら組織運営に支障が発生するので、
禁煙治療を受療してください」と重ねて説得すると良いと思います。

以上の内容は、受動喫煙撲滅機構が発行する

<https://www.tabaco-manner.jp/>
STOP!受動喫煙新聞 に寄稿した内容を抜粋しました。

<https://www.tabaco-manner.jp/newspaper/>
第31号、2020年夏号 です。その他にも面白い記事が満載です。

https://www.tabaco-manner.jp/newspaper_backnumber/13603/

@@@@@@@@@@@@@@@@

807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1

産業医科大学 産業生態科学研究所 健康開発科学研究室 大和 浩

ダイヤルイン: 093-691-7473

タバコ対策ホームページ: <http://www.tobacco-control.jp/>

無料のメルマガのバックナンバーです(↓)。受信は「メルマガ希望」と返信して下さい。

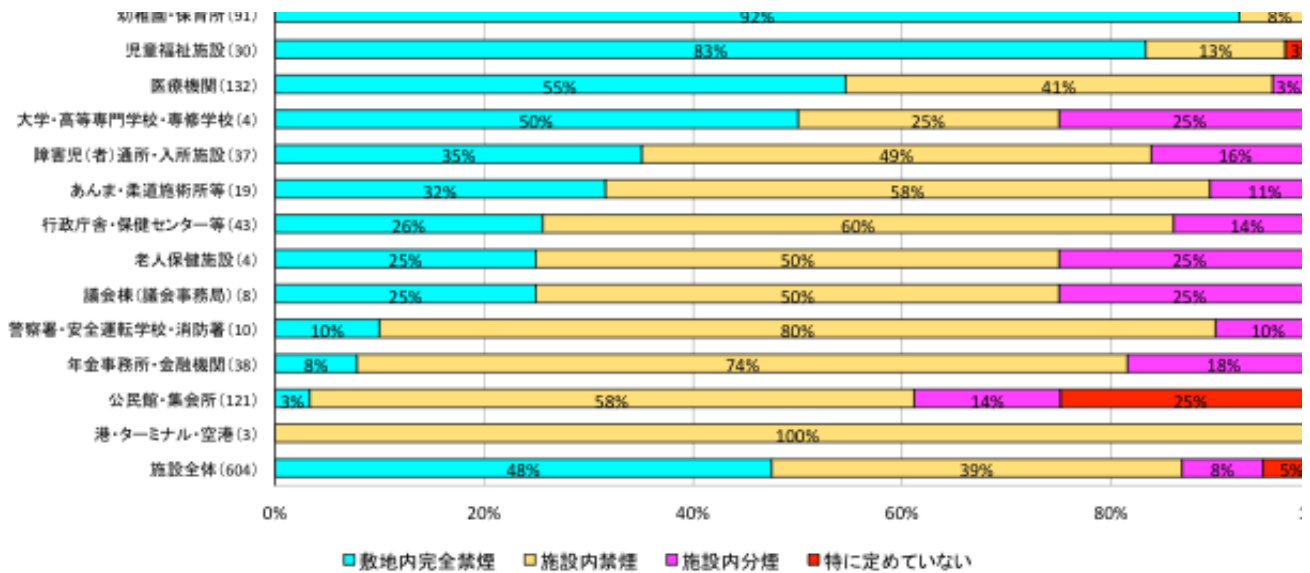
www.tobacco-control.jp/backnumber.htm

参考: 「禁煙の教科書」 <https://workplace-kinen.t-pec.co.jp/>

3日経っても返信がない場合、リマインドメールをいただけないでしょうか。

沖縄県北部保健所管内の施設別の禁煙化状況

高等学校・特別支援学校(9)	100%
小・中学校(54)	98%



トップの喫煙状況と施設の禁煙化

